



ひびこれこうじつ

# 日々是好日

～上柴中便り

『夢・志の実現』  
自ら学ぶ生徒  
心豊かな生徒  
たくましい生徒

令和2年12月25日(金)  
2学期最終号  
埼玉県深谷市立上柴中学校  
TEL 048-573-7438

## 冬休み中・1月の行事予定

12/25	金	2学期終業式	13	水	3年実力テスト③
26	土	冬季休業日 ※12/26～1/5まで全期間、部活なし	14	木	登校指導日
27	日		15	金	生徒会専門委員会 10
28	月		16	土	
29	火	閉庁日	17	日	
30	水	閉庁日	18	月	給食週間～22日まで
31	木	閉庁日	19	火	1年学年朝会
1/1	金	閉庁日	20	水	2・3年学年朝会
2	土	閉庁日	21	木	
3	日	閉庁日	22	金	1年ｽｰ教室説明会・学級懇談会 3年私立入試中心日
4	月		23	土	
5	火		24	日	
6	水	3学期始業式	25	月	
7	木	給食開始日	26	火	
8	金		27	水	
9	土		28	木	
10	日		29	金	第4回PTA理事会 2年合唱発表会
11	月	成人の日	30	土	
12	火		31	日	第8回北辰テスト



## 令和2年 2学期終業式の言葉

8月18日から始まった2学期、授業日数は何と93日間もありました。いつもなら80日前後のはずが、今年は、あの憎きコロナウイルスのせいでこういうことになりました。みんなが楽しみにしていた体育祭も音楽会も通常通りにはできず、遅れた勉強を取り戻すための忍耐の日々と感染の不安と戦う日々、みんなにとって張り合いのない学期だったかもしれません。でも、そんな中、みんなは本当によく頑張ってくれました。盛り上がるか心配された学年別体育祭では、1年生が、お手本の先輩がそばにいない中、手探りの状態で、伝統の上中ソーランをみごと踊り切り、それを指導した3年生も、まさに全集中で、3年間の思いの限り、瞳の奥に心の炎(ほむら)を灯しながら、各競技や上中ソーランで前向きに取り組みました。そして、2年生にとって忘れられないのは、部活動での活躍です。文化部、運動部に限らず、結果が出せた、出せなかったは関係なく、どの部も3年の先輩の悔しい思いを立派に引き継ぎ前進してくれました。まだ、部活を始めて日の浅い1年生の面倒を見ながらの活動はたいへんだったと思います。(もちろん、その1年生も頑張ったからできたことですが…ちなみに県ベスト8に輝いたラグビー部は2/3が1年生でした。)とにかく3つもの部活が県ベスト8の栄冠を得たのはその部活の生徒の頑張りはもちろん、上中学生全員がONE TEAMを合言葉に、前向きに努力する雰囲気作りをしてくれたからに他ありません。



今日は、令和2年と今学期を締めくくり、二つの話をしたいと思います。一つは命の大切さについてです。先生は、7月に孫ができました。



もうすぐ生まれて6か月になります。やっと首が座って、寝返りができるようになったけど、まだ、泣いて、自己主張するくらいしかできません。でも、毎日、一生懸命、元気に生きています。また、田舎に87歳になるお袋がいます。お袋は今年の9月にアルツハイマー型認知症と診断されました。最初は日時の感覚がずれ、不自然な物忘れがあった程度だったけど、今は、今日が何月何日か、電話のかけ方受け方もわからなくなってしまい、自分でトイレに行く判断も難しくなりました。昔は小学校の先生で、物知りで、何でもできるお袋だったけど、今は、自分では何もできず、色んなことを忘れてしまいました。でも、残り少なくなってしまったかもしれない命の炎(ほむら)を精一杯に燃やして、日々、一生懸命生きています。このお袋が87年間、命を大切に、今日まで生きてきてくれたから、先生が生まれ、【右上へ】

先生の息子が生まれ、孫が生まれました。命とはそういうものです。命がなぜ大切なのか、それは、今の命が、次の未来の命を受け継いでいくからです。つまり、子供の命は親の命を未来に受け継いだもの、親が生きてきた証です。命が命を生み、未来を創造します。自分の命は、自分のものだけ自分だけのものではありません。だから、命は大切にしなければいけないんです。今年の冬休みは、期間中すべて、部活がなくなりました。それはみんなの命や、周りの大切な人たちの命を守るためです。不要不急の外出はやめてください。家で、家族と一緒に、静かで温かな正月を過ごしてください。

そして、もう一つの話は、ネットやスマホの使い方についてです。これから、ある母親が子供にスマホを買ってあげた時に作った使用上の約束をいくつか抜粋して紹介します。みんなはそれを自分の約束事として聞いてください。まず



- 一つ目、これはお母さんのスマホです。お母さんが買って使用料を払っています。あなたには貸してるだけ、それを忘れないこと。
- 二つ目、遅くとも午後 9:00 にはお母さんにスマホを渡すこと。次の朝まで使えません。
- 三つ目は、スマホの学校への持ち込みは禁止です。友達とは直接会話を楽しむこと。会話は生きる上で大事な技能です。SNS で知り合った人を信用したり、会うのは厳禁です。
- 四つ目、面と向かって言えないことはメールでも言わないこと。
- 五つ目、あなたや他人の写真を送ったりもらったりしてはいけません。バカにしてもだめ。一生残って、生涯の傷になる可能性があります。
- 六つ目、時にはスマホを手放して、それなしで生活する。スマホを失うことを怖がるような依存症になってはいけません。
- 七つ目、スマホを嘘をつくこと、馬鹿にすること、欺くことなど、人を傷つける道具にしてはいけません。<グレゴリー君の18の約束より>



以上です。そして、最後にこのお母さんは「この約束を破ったら、スマホは取り上げます。それは、君にはスマホを持つ資格がないからです。」と言いました。どうです。みんなは守れますか。この冬休みに、家族とまっすぐ向き合って話し合ってみてください。

とにかく先生は、1月6日、元気なみんなに会えることを楽しみにしています。繰り返しますが、静かで温かな年末と正月を家族で過ごしてください。家族の一員としての役割も忘れないこと。良いお年を!

